



報道関係各位

2012年1月20日
オークリージャパン株式会社
<http://jp.oakley.com>

世界で活躍するトップ選手をオークリーが強力にサポート

オークリージャパンが別府史之選手と契約

オークリージャパン株式会社（本社：東京都目黒区三田1-12-23 代表取締役：村山照夫）は、自転車プロロードレースの別府史之選手（グリーンエッジサイクリング所属）とアイウェア使用に関する契約を締結いたしました。別府史之選手は高校卒業後の2001年にフランスへ渡ったのち、2005年には日本人初となるUCIプロツール（現ワールドツアー）に出場、2年後の2007年には日本人として初めてポイントを獲得しました。その後、2009年には日本人として13年ぶりに世界最大の自転車プロロードレースであるツールドフランスへの出場を果たしただけでなく、モニュメントと称される欧州の5大レースを完走した唯一の日本人選手でもあります。また、全日本選手権（個人ロード、個人タイムトライアル）やアジア選手権（個人ロード）においても優勝するなど、日本を代表するトップ選手として活躍を続け、2012年ロンドン五輪の男子ロード日本代表選手にも内定しています。どんな困難にも屈することなく、常に挑戦を続け、ロードレースにおいて数々の素晴らしい実績を手にしてきた別府史之選手のスタイルは、まさにオークリーの企業理念と共鳴します。オークリーはレースにおいて選手のパフォーマンスを最大限に引き出すスポーツパフォーマンスアイウェアと最新の技術を採用したOakley True Digital（オークリー・トゥルー・デジタル）の度付レンズで別府史之選手のさらなるパフォーマンスの向上に貢献します。

今回の契約にあたり、別府史之選手は「アイウェアは自転車ロードレースにおいて必要不可欠なアイテムです。オークリーのアイウェアなら強い日差しや悪天候で視界が悪くても、確実に路面状況を見極めることができるので、安心してレースに臨むことができます。愛用しているスポーツパフォーマンスアイウェアのJawbone（ジョウボーン）や最新モデルのFast Jacket（ファストジャケット）はフィット感も良く、またレンズ交換が簡単できるので、とても気に入っています。僕は視力がよくないのですが、オークリー・トゥルー・デジタルの度付レンズを使い始めてからは、両サイドの視界に歪みがないので周囲の状況や距離感を正確に判断できるようになり、本当に心強いです。」とコメントしています。

【別府史之選手プロフィール】

生年月日 : 1983年4月10日
出身 : 神奈川県
身長・体重 : 180cm/65kg
所属 : GreenEDGE Cycling（グリーンエッジサイクリング）
主な戦歴 : 2006年 全日本選手権（個人ロード、個人タイムトライアル）優勝
2008年 アジア選手権（個人ロード）優勝
2008年 北京五輪出場
2011年 5大クラシックレース通算全完走達成
2011年 全日本選手権（個人ロード、個人TT）優勝



Photo: Kei Tsuji

<本件に関するお問い合わせ先>
オークリージャパン マーケティング：竹村・大内・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>
オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146